



2012-2013年度

# 地区補助金事業報告

プロジェクト名：児童養護施設「山口育児院」に入所している児童生徒の生活を支援するため、電子ピアノ・テレビ・DVDプレイヤー・デジタルカメラを寄贈する。

## プロジェクトの概要について

山口育児院は、明治7年3月、洞春寺荒川住職が日露戦争による孤児と家庭不遇児の健全育成を願って創設した施設で、現在、幼児から高校生まで29名が入所している。現在の入所者はいずれも、様々な理由で家庭での養育が困難であると児童相談所が認定した者でばかりで、育児院のスタッフ27名の愛情や献身的な支援により、家庭的な雰囲気の中で元気に過ごしている。

しかしながら、公費での運営には限界があり、子ども達が育児院で活用できる電子機器等が不足している現状にある。このため、所内での情操教育や娯楽に役立ててもらうため、電子ピアノ・液晶テレビ等を寄贈することとした。

## 実施報告

当クラブは今年創立60周年を迎え、その記念式典を12月9日（日）に開催した。当日、山口育児院の藤井施設長及び2名の生徒に出席していただき、寄贈品の目録を手交するとともに、祝賀会の場で生徒達と交流し、施設の実情等について理解を深めることができた。

## 関連記事&写真

**創立60周年 山口RC祝う**  
児童養護施設などへ記念品

山口ロータリークラブを贈った。会員たち約60人が参加して節目を祝った。

山口ロータリークラブは、1952年12月、県内では下関RCに次いで2番目に設立。現会員は56人で、学生への奨学金支援などの活動をしている。（三浦充博）

山口ロータリークラブは、1952年12月に設立。市内の長が藤井施設長らに目録を手渡し、藤井施設長は「心当たり、留本にありがたい」と礼を述べた。

山口ロータリークラブは、1952年12月に設立。市内の長が藤井施設長らに目録を手渡し、藤井施設長は「心当たり、留本にありがたい」と礼を述べた。

**山口RCが児童養護施設に寄贈**  
電子ピアノなど

山口ロータリークラブ  
山口RC、牛見正彦会長、山口市

56人は9日、創立60周年記念事業の一環で、山口市水の上町の児童養護施設「山口育児院」（藤井俊照施設長）に電子ピアノなどを寄贈した。

山口RCは、1952年12月に設立。市内の長が藤井施設長らに目録を手渡し、藤井施設長は「心当たり、留本にありがたい」と礼を述べた。

2012年12月12日  
中国新聞



2012年12月12日山口新聞